

サイクルポートへの案内誘導策について





目 次

1. 案内看板等の役割及び効果
2. 情報通信技術を活用した案内誘導策



1.案内看板等の役割及び効果

- 案内看板等によるシェアサイクルポートへの案内誘導としては、
 - ・ ポートに設置することでポート自体の位置を示すもの
 - ・ ポートへの方向・距離を示すことでポートへの誘導を図るもの
 の2種類が考えられる。
- 案内看板等の設置効果として、利用者が容易に認識でき、迷わず利用できることや非利用者への認知度向上への寄与等が挙げられる。

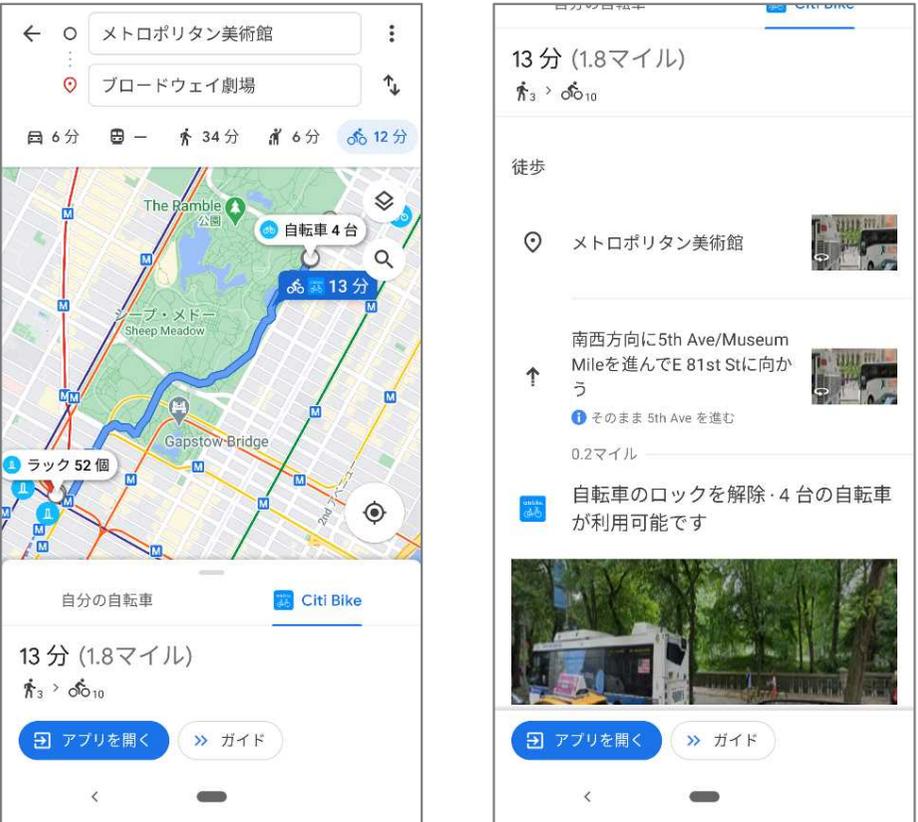
<案内看板等の種類>

	ポートの位置	ポートへの方向・距離
役割	ポート自体の位置を示す	ポートへの誘導を図る
イメージ	 <p><ポート自体の位置を示す看板（富山市）></p>	 <p>鉄道駅構内</p> <p><ポートへの方向を示す構内の吊り下げ看板（ベルギー）></p> <p><ポートへの方向（出口）を示す構内出口付近に設置される看板（台北市）></p>
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が容易に認識でき、迷わず利用できる ・ 非利用者への認知度向上への寄与が期待される 	

2. 情報通信技術を活用した案内誘導策



- ポートの位置は、シェアサイクル事業者や経路検索事業者等が提供するアプリ上の地図で確認することが可能。
- 他の交通モードと連携した経路検索サービスにおいて、乗継ぎ情報を含めたポートまでの経路をスマートフォン上で表示し、案内誘導を行う。

	ポートの位置	ポートへの経路
役割	ポート自体の位置を示す	ポートへの経路（乗継ぎ情報を含む）を示す
イメージ	 <p data-bbox="302 1460 1131 1548"><事業者が提供するアプリの画面（ドコモ・バイクシェア）> 出典：(株)ドコモ・バイクシェア バイクシェアサービス アプリ</p>	 <p data-bbox="1400 1460 1937 1500"><経路検索サービスの画面（Google）> 出典：Google Map アプリ</p>